**グループ活動発信ブース要旨の作成方法・ひながた**

**タイトル最大２行（14ポイント，太字，****センタリング）**

　　１行空ける　－＞

合同太郎１・学会花子２（12ポイント，センタリング）

１人植大学農学部・２園療大学福祉学部（12ポイント，センタリング）

Jsppr-jhta@xyz.ac.jp（12ポイント，センタリング）

１行空ける　－＞

**目的（見出し:10.5ポイント,太字）**

　人間・植物関係学会，日本園芸療法学会合同大会におけるグループ活動発信ブース要旨の作成方法をについて説明するファイルです。要旨のひながたとしても利用できます。

１行空ける　－＞

**グループの活動内容（見出し:10.5ポイント,太字）**

グループ活動発信ブース要旨の作成方法（ワープロソフトを用いて作成してください。）

1) 用紙サイズ：A4

2) 枚数：２枚

3) 余白：上30mm，下25mm, 右25mm, 左25mm

4) フォント，行数，文字数：

・フォント：MS明朝（半角はCenturyまたはTimes New Roman）

・タイトル：14ポイント太字

・氏名・所属・e-mailアドレス：12ポイント

・その他：10.5ポイント

・行数：１頁38～44行

・文字数：１行43～48文字

5) レイアウト

・タイトルは１枚目の１行目に記載し，センタリングしてください。

・タイトルと氏名の間は１行空けてください。

・氏名と所属（住所は記載しない），e-mailアドレス（発表責任者のみ）はそれぞれ改行し，センタリングしてください。

・e-mailアドレスと本文との間は１行空けてください。

・図表の挿入位置は自由ですが，文字が小さくて判読不能の図表は使用しないでください。

・２枚目は，１行目から本文を記述してください。

・ページ番号は打たずにご提出ください。

6) グループ活動発信ブース要旨本文の構成

・本文は原則として，「目的」，「材料および方法（または調査方法）」，「結果および考察」で構成してくだい。

・図表等は紙面の50%を超えないようにしてください。

7) 原稿はMicrosoft WordおよびPDFでご提出ください。

【ご注意】ご提出いただいた原稿は，研究発表要旨集（学会雑誌別冊）へそのままモノクロ印刷されます。誤字，脱字，文字化けがないようご注意ください。同封した送付時チェックシートをお使いください。また，担当者が要旨原稿の形式などを修正する場合がありますことをご了承ください。

１行空ける　－＞

**今後の展望（見出し:10.5ポイント,太字）**

演題登録申込先・原稿送付先

各学会ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

【人間・植物関係学会】

札埜 高志（淡路景観園芸学校/兵庫県立大学）

〒656-1726　兵庫県淡路市野島常盤954-2

e-mail：[takashi\_fudano@awaji.ac.jp](mailto:takashi_fudano@awaji.ac.jp)

【日本園芸療法学会】

剱持 卓也（淡路景観園芸学校/兵庫県立大学）

〒656-1726　兵庫県淡路市野島常盤954-2

e-mail：[takuya\_kenmochi@awaji.ac.jp](mailto:takuya_kenmochi@awaji.ac.jp)